



松山 力弥 議長

任期4年間で振り返って

令和5年4月末日をもって議員の4年間の任期が終了します。今回の「議会だより」が皆さまのお手元に届く頃には、統一地方選挙後となり、新たな13人の議員が選出されているでしょう。

この4年間の大半は、コロナ禍での活動で、会議室の感染防止の対応（マスク着用、飛沫防止のアクリル

板設置）や、急を要するコロナ関連の国からの給付金、経済対策、町独自対策などの予算審議により、臨時議会も例年になく多く開催されました。

3年前には、経済対策として国民1人当たり一律10万円を配る「特別定額給付金」があり、改めて国内のデジタル化の遅れが確認されました。市町村は給付事務に追われ、議会としても、その配慮から一般質問を中止するなどの対応を取りました。

一堂に会しての様々な会議、研修会は中止となり、その代替えとして、リモートによる会議が多く開催されるようになりました。しかし本会議は、地方自治法上「出席」することが定められていますので、感染拡大防止のため、町執行部側の出席を制限するなどの対応を余儀なくされました。また、コロナウイルス感染や

濃厚接触により、会議を欠席する議員、町管理職もいました。

やっと、今年3月中旬からは、マスク着用の緩和を国が示し、最終日の本会議においては、3年ぶりとなるマスク着用を義務化しない議会が開催できました。

議会と行政（町）は、車の両輪に例えられます。それぞれの立場により、議論、審査し、住民皆さまの福祉向上のため、また町の発展のため、手を取り合い、前に進んでいきたいと考えます。

今期最後の議長通信となりました。「議会だより」そして議長通信をご覧いただきありがとうございました。今後も新たな13人の議員が、須恵町のため、頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

未来ちゃんが連載15年に

議会だよりに、毎号ほんわか「癒し」を添えてくれている「すえっ子未来ちゃん」。165号（平成20年6月定例会号）から連載をスタートし、今号で15年（60回）になります。4コマ漫画を掲載している議会だよりは、全国的にも珍しい取り組みです。

165号 未来ちゃん 初登場



172号 カラーになりました



188号 須恵町の話題も



224号 コロナなど 時事ネタも



追跡 執行部の答弁は実行されているのか？ 一般質問のその後

過去の一般質問の内容に対し、どのような対応がなされたか、また、どのように町政に反映されているのか追跡しました。

公共施設のトイレを洋式へ（令和4年3月議会）

質問 高齢者や障がい者にとって、和式トイレは使用が困難なケースもあり、洋式化は急務と考えますが、いかがですか。
答弁 庁舎以外の公共施設は整備が完了しています。庁舎内のトイレについては財政状況を見ながら整備していきます。

その後

進捗状況 庁舎内のトイレについても洋式へと整備が完了しました。住民健診や乳幼児健診、諸手続きなどで来庁される全ての人が利用しやすいトイレへと生まれ変わりました。



本会議傍聴のご案内

本会議は一般に公開されており、簡単な手続きで傍聴することができます。傍聴を希望される人は、本会議当日に役場4階議事事務局の窓口にお越しください。（予約不要）



次の定例議会は6月9日からの予定です。

ホームページで会議録を公開しています。

須恵町のホームページで、本議会の会議録を公開しています。（平成23年以降の会議録を掲載）
URL: <http://www.town.sue.fukuoka.jp/>

須恵町議会 検索

ウーコさんに聞きました！

作者の田原ウーコさんは、須恵町出身のイラストレーターです。15周年を記念し、取材しました。

- ★15年という節目にあたり、率直な感想をお聞かせください。
気づいたら15年という感じで、本当にあっという間でした。15年も続けることができ嬉しいです。
- ★須恵町の好きなところはどこですか？
やっぱり若杉山ですね。ずっと変わらずそこにあって、帰ってくる時に遠くからでも見えるので、ホッとします。
あとは、久我記念館です。昔、個展をさせていただいたこともあるんです。
- ★「すえっ子未来ちゃん」を制作するとき、意識していることはありますか？
なるべく須恵町にちなんだ内容で、身近に感じてもらえるよう心がけています。
最初は、自分の子どもの頃の記憶を辿ってネタ作りをしていたのですが、最近は、町のホームページなどで旬の情報を調べたりしています。それが須恵町を知るきっかけにもなっています。
- ★須恵町の未来について、こうなっていたら良いと思うことはありますか？
住宅が増え人口も増えていますが、若杉山などの自然豊かな部分は残っていてほしいと思います。



過去の未来ちゃん



ウーコさんの他の作品



田原ウーコさん
第一小・須恵中出身。高校卒業まで須恵町で過ごす。未来ちゃんのようにほんわかした雰囲気、取材も和やかに進みました。小さい頃から絵を描くことが好きだったそうです。

2023年6月14日（水）～24日（土）「WALD ART STUDIO展」に参加。新しいイラストの展示と、キッズTシャツを販売する予定です。（入場無料）

WALD ART STUDIO展
ヴァルト アート スタジオ
福岡市博多区千代4-12-2
※地下鉄千代田駅南口3番出口より徒歩3分
12:00～18:00（日・月・火 休廊）